

議会だより

第69号

令和3年
4月28日発行



屈折はしご付消防ポンプ自動車が壱岐市消防署郷ノ浦支署へ納車されました。これから市民の安全・安心を守るために運用されます。

【主な内容】

1月～3月会議で決めたこと … 2	一般質問(9人が登壇) …… 10
令和2年度補正予算 …… 2	市民の声 …… 15
令和3年度当初予算 …… 3	議会だよりクイズ …… 16
委員会レポート …… 6	

1月～3月会議で決めたこと



1月～3月会議で決まった主な事業を紹介します。

◆公の施設の指定管理者の指定について

市が所管する施設の管理・運営について委託する。

○原の辻一支国王都復元公園

指定管理者：特定非営利活動法人一支國研究会 理事長 鵜瀬守

指 定 期 間：令和3年4月1日～令和6年3月31日

◆吉崎市敬老祝金条例の一部改正について

人生100年時代と言われ、社会においても77歳はまだまだ多くの方が現役として活躍されている。県内で77歳の敬老祝金を支給しているのは本市を含め2市だけであることから敬老事業を見直し、敬老祝金の支給額を変更する。

区 分	支給額	令和3年4月1日 から改正 →	区 分	支給額	支給時期
77歳	10,000円		77歳		
88歳	20,000円		88歳	10,000円	9月以降
100歳	100,000円		100歳	100,000円	誕生日以降

◆吉崎市監査委員の選任について

任期満了に伴い、吉田 泰夫 氏（郷ノ浦町）の再任について同意した。

◆人権擁護委員候補者の推薦について

任期満了に伴い辻川 祐喜子 氏（芦辺町）の再任と、現委員の退任に伴い、田山 忠彦 氏（芦辺町）の新任推薦を了承した。

審議結果をP8の「議案と審議結果一覧表」に示しています。

令和2年度 補正予算

一般会計の1～3月補正予算額計	△1億3,240万円
特別会計の1～3月補正予算額計	2,586万4千円
一般会計+特別会計補正後の予算額合計	369億0,713万円

○令和2年度各会計予算一覧

(単位：千円)

会 計 名	現計予算額	1月補正予算額	2月補正予算額	3月補正予算額	補正後予算額合計
一 般 会 計	28,430,400	374,600	167,100	△ 674,100	28,298,000
特 別 会 計					
国民健康保険	3,883,230		△ 1,000	△ 509	3,881,721
後期高齢者医療	352,861			10,295	363,156
介護保険	3,799,365			△ 10,909	3,788,456
下水道	329,917	278		△ 18,291	311,904
三島航路	120,889				120,889
農業機械銀行	97,004			46,000	143,004
合 計	8,583,266	278	△ 1,000	26,586	8,609,130
一般会計・特別会計の合計	37,013,666	374,878	166,100	△ 647,514	36,907,130

○企業会計予算一覧

(単位：千円)

会 計 名	内 訳	現計予算額	1月補正予算額	2月補正予算額	3月補正予算額	補正後予算額合計
水道事業会計	収益的収入	834,969				834,969
	収益的支出	804,795	3,307		△ 4,400	803,702
	資本的収入	266,810			△ 1,800	265,010
	資本的支出	347,232			△ 23,580	323,652

令和3年度当初予算

総額 302億4,675万円 (対前年度当初予算比6.0%減)

■ 一般会計 218億2,000万円

■ 特別会計 84億2,675万円

- ・ 国民健康保険事業…………… 38億2,019万円
- ・ 後期高齢者医療事業…………… 3億6,453万円
- ・ 介護保険事業…………… 36億9,116万円
- ・ 下水道事業…………… 3億3,482万円
- ・ 三島航路事業…………… 1億1,383万円
- ・ 農業機械銀行…………… 1億 223万円

■ 企業会計：水道事業会計

- 収益的収入…………… 7億2,428万円
- 収益的支出…………… 8億 781万円
- 資本的収入…………… 1億4,232万円
- 資本的支出…………… 3億7,330万円



私たちの暮らしに身近な事業に注目

● 地域コミュニティが守られ、安心して健康に暮らせる

★まちづくり協議会費

事業費 7,814万円（うち合併振興基金7,290万円ほか）

事業概要 地域の特性や実情に合った魅力あるまちづくりの実現に向けて、コミュニティ活動を推進するための新たな組織を設立し、地域住民の福祉の増進、連携の強化及び市とまちづくり協議会との協働によるまちづくりを推進する。

- 《主な予算内容》
- ・ 集落支援員設置業務委託 4,524万円
 - ・ 新たな地域コミュニティ準備補助金 150万円（30万円×5地区）
 - ・ まちづくり交付金 2,623万円

★新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 **新規**

事業費 9,442万円（うち新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金9,442万円）

事業概要 新型コロナウイルスワクチンの供給状況による接種順位に合わせ、接種券を発送し、接種を行う。医療機関で接種を受ける個別接種と、公共施設や高齢者施設で接種を受ける集団接種で実施する。

★第3次地域福祉計画策定業務 **新規**

事業費 458万円

事業概要 住民が住み慣れた地域で安心して生活していくため、市民の福祉に対する意識やニーズを調査・分析し、その解決に向けた対策や体制等を整備する第3次地域福祉計画を策定する。

★大谷公園・体育館管理費 **新規**

事業費 805万円（うち過疎対策事業債760万円）

事業概要 大谷公園テニスコートにおいて、ベースライン部分が摩耗により剥がれ、プレーに支障が生じたり、転倒の恐れがあるため人工芝の部分補修工事を行う。



大谷公園テニスコート

●結婚・出産・子育て・教育の希望がかなう

★結婚新生活補助金

事業費 720万円（うち地域少子化対策重点推進交付金480万円ほか）

事業概要 結婚に伴う経済的負担を軽減するため、新婚世帯に対し新生活のスタートアップにかかる費用（新居の家賃、引越費用等）を支援する。

＜＜対象世帯＞＞

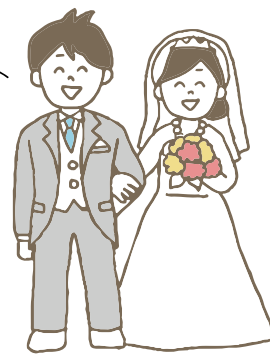
①夫婦の年齢が高い方が29歳以下（補助上限額60万円）

②夫婦の年齢が高い方が39歳以下（補助上限額30万円）

・いずれも世帯所得400万円未満で新規に婚姻した世帯

＜＜補助対象＞＞

婚姻に伴う住宅取得費用または住宅賃借費用、引越費用等



★成婚奨励金事業

事業費 500万円（全額新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金500万円）

事業概要 地域少子化の大きな要因となっている未婚化・晩婚化に歯止めをかけ、市内に住所を有する未婚者の婚姻を仲立ちし、結婚を奨励した者に奨励金を交付する。

・奨励金額 1組につき1人10万円

・対象要件 婚姻した夫婦の妻の年齢が45歳以下

★小学校施設整備事業 **新規**

事業費 1億2,062万円（うち学校施設環境改善交付金886万円ほか）

事業概要 安全で安心して学べる教育環境の整備・充実を目的に、経年による老朽化や自然災害等による劣化で修理及び解体が必要となった施設の改修等を計画的に実施する。

＜＜工事内容＞＞

・筒城小学校 校舎外壁・屋上防水工事設計業務

・田河小学校 多目的トイレ設置工事設計業務及び工事、屋内運動場外壁・屋根防水改修工事

・瀬戸小学校 グラウンド改修工事

・旧渡良小学校 屋内運動場解体工事

●自然・歴史文化が融和した持続可能な社会基盤が整っている

★共同電算システム導入事業 **新規**

事業費 2億2,426万円（うち合併振興基金2億2,400万円）

事業概要 現在の電算システムは7年（最大保証期間）を経過するため、更新する必要がある。次期システムは経費削減効果が期待できる県行政振興協議会の共同利用型システムを導入する。

★Power-To-Gas実用化推進事業

事業費 7,448万円（うちエネルギー構造高度化・転換理解促進事業補助金7,401万円）

事業概要 離島における脱炭素化早期実現のため、再生可能エネルギー導入拡大手段として水素を活用したRE水素の実用化実証事業を行う。陸上養魚場での実証試験により、発電能力に加え、熱や酸素の有効利用による養魚への影響、メンテナンスやシステムの経済性などの効果や課題を明確化する。

●協働のまちづくりのもとで効率的で質の高い行政運営が行われている

★ふるさと応援寄附金

事業費 7億4,477万円（うちふるさと応援寄附金5億円ほか）

事業概要 ふるさと応援寄附者へお礼の品（特産品）を贈呈する。また、お礼の品の宣伝用カタログの作成、各種PR事業を実施する。寄附金は、ふるさと応援基金に積立を行う。

・目標額 5億円



お礼の品カタログ

●希望の仕事があり安心して働くことができ、起業もできる

★自治体SDGsモデル事業

事業費 2,662万円（うち地方創生推進交付金1,331万円）

事業概要 平成30年度に選定された「SDGs未来都市・自治体SDGsモデル事業」として、経済・社会・環境の三側面を統合的に取り組み2030年の壱岐市の将来像の実現に繋げる事業を実施する。

《主な予算内容》

経済：アスパラハウス栽培における自動灌水システム普及化 550万円
自動運転システムを活用した実証走行 715万円

社会：SDGs対話会実施 583万円

環境：市内中学生等を対象とした環境教育プログラム及び海洋教育の実施 616万円

★勝本港埋立事業 **新規**

事業費 626万円（うち過疎対策事業債590万円）

事業概要 勝本町勝本浦の中央にあたる黒瀬地区の埋立を実施し辰の島遊覧・海水浴の受付案内所、直売所、駐車場等を整備することにより壱岐島北部の観光拠点とする。併せて周辺の商店街、朝市、史跡等を活かし、地域振興及び活性化を図る。まずは測量設計業務を行う。



黒瀬地区の埋立予定地

★郷ノ浦港ターミナルビル改修事業 **新規**

事業費 7,114万円（うち観光振興事業費補助金3,500万円ほか）

事業概要 施設のバリアフリー化や多言語化を実施することで施設利用者の利便性・快適性の向上を図る。またボーディングブリッジの改修を実施することで、施設の長寿命化を図るとともに施設利用者の安全性を確保する。

★漁村再生交付金事業 **新規**

事業費 4,900万円（うち漁村再生交付金事業補助金3,360万円ほか）

事業概要 市営漁港の防波堤及び岸壁等の施設（防風柵、浮桟橋）を改良することにより、就労環境の改善を図るとともに漁労作業の安全を確保する。まずは、初山漁港（初瀬地区）の測量調査設計業務を行う。



初山漁港（初瀬地区）

●壱岐への新しい人の流れをつくる

★わくわくパッケージ移住支援金事業

事業費 300万円（うち地方創生推進交付金225万円）

事業概要 東京圏からのUターンを促進することにより、移住・定住の促進や地域の労働力不足の解消に繋がるとともに、地域の活性化を図る。

《主な事業内容》

東京23区に居住もしくは通勤する者等が壱岐市へ移住し、下記の要件を満たす者に対し支援金を交付する。

- ①長崎県が開設する求人情報を提供するマッチングシステムを活用して市内企業へ就業した者
- ②長崎県が実施する創業支援事業により起業した者
- ③プロフェッショナル人材事業等を利用して就業した者
- ④自己の意思により、移住元での業務を引き続きテレワークで行う者
- ⑤市が関係人口と認める者

※補助額 1世帯あたり上限100万円。ただし、単身世帯の場合は60万円。



委員会レポート



総務文教厚生常任委員会

3月会議で付託された14議案については、議案第11号を否決し、その他の議案は全て可決した。

【委員会意見】

議案第9号：沓崎市附属機関設置条例の一部改正について

沓崎市文化財展示施設（小金丸記念館・沓岐風土記の丘・松永記念館・ふるさと資料館）の再編計画検討委員会を早期に開催され、「松永安左エ門記念館のあり方に関する提言書」をはじめ文化財展示施設の再編の方向性について議会に逐次報告すること。

議案第11号：沓崎市長等の給与の特例に関する条例の制定について

将来にわたり責任ある行財政運営を行っていくために、令和3年度を本市財政の立て直し元年と位置付け、行財政改革を断行していくという決意は十分理解する。しかし、本議案の市長、副市長、教育長の給与削減額は財政としてさほど影響がなく、そのこと以上に徹底した内部管理経費の削減はもとより、市民サービスを念頭に公共施設の統廃合をはじめ事業の廃止や一時的な休止・縮小など、これまで以上に踏み込んだ見直しを早期に図ることにより、財政再建に向けた行財政改革に取り組むことこそが急務である。

議案第12号：沓崎市家畜診療所獣医師の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について

県下において市直営の家畜診療所を有する市は本市だけであり、将来的に移譲も含め共済組合等関係機関との協議を進められたい。

議案第25号：令和3年度沓崎市国民健康保険事業特別会計予算

国民健康保険税の急激な税率の上昇を抑えるためにこれまで国民健康保険財政調整基金から繰り入れを行ってきたが、令和3年度の予算調製で基金がほぼ枯渇した状況になり、今後、国民健康保険税の税率を引き上げなければならない厳しい状況にある。保険税の収納率の向上と効果的・効率的な保健事業を展開し、持続可能な国民健康保険事業となるよう早急な取組を進めること。

また、直営診療施設である湯本診療所については、一地区のみに公設の診療所の開設維持のため一般会計から1千万円以上の繰入れを継続することは不平等と言わざるを得ない。閉院についての方針を早期に示すこと。

【所管事務調査】

市内保育所・幼稚園の統廃合については、平成26年11月、沓崎市子ども子育て会議による「沓崎市幼稚園及び保育所運営のあり方について」の答申に基づき、実情を考慮しながら段階的に市立保育所及び幼稚園においてそれぞれ取り組んでいる。本市の未来を担う子どもたちに、より良質な教育・保育環境を提供するためにも市立保育所及び幼稚園を集約し、民営化を含めた認定こども園への再編について協議検討すること。今後、実施にあたっては、保護者をはじめ地域へ十分説明すること。また、近年、出生数も減少しており、幼保一元化と併せて小学校の統廃合も早期に机上にあげ、検討に着手すべきである。



産業建設常任委員会

3月会議で付託された7議案については、全て可決した。

【委員会意見】

議案第28号：令和3年度吉崎市下水道事業特別会計予算

下水道事業については、加入率を上げるため今後も継続した加入促進に努めること。

議案第31号：令和3年度吉崎市水道事業会計予算

水道事業は現在、一般会計予算からの繰入金が無ければ採算が取れない状況である。しかし今後は、独立採算を目指す観点から適正な水道料金及び人口割合、経費削減等を考慮した上での試算を行い、将来的に料金改定の必要があると判断される場合は、年次的・段階的な実施を検討すること。その際は十分に市民に説明し、理解を得ること。また、引き続き事業計画に基づき水道水の安定供給と有収率向上に努めること。



予算特別委員会

3月会議で付託された2議案については、全会一致で可決した。

【委員会意見】

議案第24号：令和3年度吉崎市一般会計予算

9款教育費6項保健体育費1目保健体育総務費のうち聖火リレー事業費予算については、議会に対して説明を行い、議会の了解を得たうえで執行すること。

交付税の縮減による大幅な財源不足が深刻化しているなかにおいて、まちづくり協議会、SDGs関連予算、東京事務所等の政策的事業については、住民サービスに真に必要なものなのかを含めて見直しを検討すること。

突然の厳しい財政状況の発表は、市民へ不安と負担を与えるので、財政状況について積極的にわかりやすく情報を開示、説明すること。



議案と審議結果一覧表

開催月	議案番号	議 案 件 名	付託委員会	本会議採決結果
1月	報告第1号	令和元年度吉岐クリーンエネルギー株式会社に係る経営状況の報告について	—	1/26 報告済
	議案第1号	公の施設の指定管理者の指定について（原の辻一支国王都復元公園）	総務文教厚生	— 継続審査
	議案第2号	損害賠償の額の決定について	省略	1/26 可決
	議案第3号	吉岐市長等の給与の特例に関する条例の制定について	省略	1/26 可決
	議案第4号	令和2年度吉岐市一般会計補正予算（第11号）	省略	1/26 可決
	議案第5号	令和2年度吉岐市下水道事業特別会計補正予算（第2号）	省略	1/26 可決
	議案第6号	令和2年度吉岐市水道事業会計補正予算（第2号）	省略	1/26 可決
2月	議案第1号	公の施設の指定管理者の指定について（原の辻一支国王都復元公園）	総務文教厚生	2/17 可決
	議案第7号	令和2年度吉岐市一般会計補正予算（第12号）	省略	2/17 可決
	議案第8号	令和2年度吉岐市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）	省略	2/17 可決
3月	議案第9号	吉岐市附属機関設置条例の一部改正について	総務文教厚生	3/17 可決
	議案第10号	吉岐市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	総務文教厚生	3/17 可決
	議案第11号	吉岐市長等の給与の特例に関する条例の制定について	総務文教厚生	3/17 否決
	議案第12号	吉岐市家畜診療所獣医師の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	総務文教厚生	3/17 可決
	議案第13号	吉岐市敬老祝金条例の一部改正について	総務文教厚生	3/17 可決
	議案第14号	吉岐市介護保険条例の一部改正について	総務文教厚生	3/17 可決
	議案第15号	吉岐市U・Iターン漁業就業者住宅の設置に関する条例の一部改正について	産業建設	3/17 可決
	議案第16号	吉岐市高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業計画の策定について	総務文教厚生	3/17 可決
	議案第17号	令和2年度吉岐市一般会計補正予算（第13号）	予算特別	3/17 可決
	議案第18号	令和2年度吉岐市国民健康保険事業特別会計補正予算（第5号）	総務文教厚生	3/17 可決
	議案第19号	令和2年度吉岐市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）	総務文教厚生	3/17 可決
	議案第20号	令和2年度吉岐市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	総務文教厚生	3/17 可決
	議案第21号	令和2年度吉岐市下水道事業特別会計補正予算（第3号）	産業建設	3/17 可決
	議案第22号	令和2年度吉岐市農業機械銀行特別会計補正予算（第2号）	産業建設	3/17 可決
	議案第23号	令和2年度吉岐市水道事業会計補正予算（第3号）	産業建設	3/17 可決
	議案第24号	令和3年度吉岐市一般会計予算	予算特別	3/17 可決
	議案第25号	令和3年度吉岐市国民健康保険事業特別会計予算	総務文教厚生	3/17 可決
	議案第26号	令和3年度吉岐市後期高齢者医療事業特別会計予算	総務文教厚生	3/17 可決
	議案第27号	令和3年度吉岐市介護保険事業特別会計予算	総務文教厚生	3/17 可決
	議案第28号	令和3年度吉岐市下水道事業特別会計予算	産業建設	3/17 可決
	議案第29号	令和3年度吉岐市三島航路事業特別会計予算	総務文教厚生	3/17 可決
	議案第30号	令和3年度吉岐市農業機械銀行特別会計予算	産業建設	3/17 可決
	議案第31号	令和3年度吉岐市水道事業会計予算	産業建設	3/17 可決
	同意第1号	吉岐市監査委員の選任について	省略	3/17 同意
	諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	省略	3/17 了承
	諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について	省略	3/17 了承

●賛否（賛成、反対）のあった議案（1月・3月会議から）

○…賛成 ×…反対

議案番号	中 原 正 博	山 川 忠 久	山 内 豊	植 村 圭 司	清水 修	土 谷 勇 二	久 保 田 恒 憲	音 嶋 正 吾	小 金 丸 益 明	町 田 正 一	鷗 瀬 和 博	中 田 恭 一	市 山 繁	牧 永 護	赤 木 貴 尚	賛 成	反 対	結 果
議案第3号 吉岐市長等の給与の特例に関する条例の制定について (内容) 新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策に際し、多数の吉岐市職員から感染者が発生し、医療現場が危機的な状況等になるなど、市民生活に多大な支障を来す結果となったことにより、行政責任及び管理監督責任を明確にするため、市長、副市長及び教育長の現行の給料を3か月間10分の1減額する。	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	13	2	可決
案第9号 吉岐市附属機関設置条例の一部改正について	○	×	×	×	○	○	○	×	○	×	○	×	○	○	○	9	6	可決
議案第10号 吉岐市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	11	4	可決
議案第11号 吉岐市長等の給与の特例に関する条例の制定について (内容) 地方交付税の減等による財源不足に対し、今後、さらに財政改革に取り組まなければならない中で、市の財政状況に寄与するため、市長、副市長及び教育長の給料を令和3年5月から令和6年3月までの間10分の1減額する。	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×	4	11	否決
議案第13号 吉岐市敬老祝い金条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	13	2	可決

豊坂敏文議員は議長のため採決には入りません。

議案第3号 <<反対意見・反対討論>>

- ・提案理由に「医療現場が危機的な状況等になるなど」とあるが、どこまでを反省としているのか、責任を問うているのか曖昧である。
記者会見がなく詳細も分からない状態では採決できない。一度、記者会見で説明した後に改めて議案を上程すべき。
- ・市長は辞職に値する重大な行政責任を負うべきであり、軽微な責任の取り方を容認することはできない。

議案第9号 <<反対意見・反対討論>>

- ・検討委員会を設置する必要性はないのでは。教育委員会の責任逃れにしか思えない。
- ・検討次第では他施設の所蔵物が松永記念館へ持ち込まれたりして、松永記念館の魅力を損なう恐れがある。
- ・教育委員会の枠を超えて市内の文化財について考え、その結果を踏まえて4施設編成のあり方を検討することが、長い目で見た場合の財政負担軽減や適切な文化財政策に結び付くと考え。

議案第11号 <<賛成討論>>

- ・財政危機を招き、市民生活に痛みを伴う財政調整をしなくてはならないことから、市長が決断したことは少額であるとはいえ一定の評価はすべき。
- ※反対意見については総務文教厚生常任委員会の委員会レポートに記載しています。



一般質問

9人が登壇 市政を問う

市政全般について個々の議員が自由に質問するものです。掲載内容は、主な質問と答弁の要旨であり、質問議員自らが、原稿執筆したものです。

右下のQRコードをスマートフォンなどで読み取ってダウンロードすると、一般質問の音声を視聴できます。

※読み取り方法は、スマートフォン等の機種によって異なります。

※ダウンロードすると、通信料が発生します。費用は利用者の負担になります。



小金丸 益明 議員

質問 市政への不安不満
は批判へと変わるが?!

答 財政改革元年と位置付け抜本的
改革へ着手

小金丸 財政改革元年として三役の報酬削減が上程されている。一方ではSDGs関連に多額の予算が計上され、市民生活とかけ離れた事業が推進されるなど理解に苦しむ。また、聖火リレーの予算も他市と比較し、群を抜いた高額予算となっている。到底認められるものではない。新年度予算においては、基金を18億円取り崩した上で、昨年対比18億円の縮減予算となっている。財政の現状は。

市長 平成29年度以降基金を取り崩して予算編成を行ってきたが、健全であるのは間違いない。しかし基金に頼らない財政運営に転換しないと、将来危機的な状況となることから、令和3年度を改革元年とし取り組む決意である。報酬削減は、

その意志表示として捉えて頂きたい。

総務部長 SDGsの事業は、国の有効な予算を活用して展開しており、将来の島づくりを見据えて持続していく。

教育長 聖火リレー予算については、大幅な見直しを検討していく。

公助、共助に1億2,000万円拠出?!

小金丸 自治公民館239に対し総額4,000万余、新たにまちづくり協議会に7,800万余が交付予定となっている。少子高齢化、人口減少は顕著であり、公民館活動が衰退しつつある現状では、複数の公民館で組織する新しいコミュニティーを形成し、実効性の高い補助金を交付すべきではないか。校区制をとるまち協では広域すぎると批判もあるが。

総務部長 まち協は公民館の集合体ではない。地域全体の声を聴き、効果のある支援をしていきたい。地域の実情に合う将来へのセーフティーネットと捉えて頂きたい。



赤木 貴尚 議員

質問 新型コロナウイルス感染予防ワクチン接種について

答 ワクチン接種推進チームを設置し準備を進めている

赤木 接種対象は？

保健環境部長 ファイザー社ワクチンは、岐阜市に住所を有する16歳以上の接種希望者が対象。

赤木 子ども、妊婦、高齢者等へのワクチン接種の制限はあるか？

保健環境部長 子どもは、16歳以上であれば接種可能。妊娠中、授乳中の方は、主治医に相談いただきたい。

赤木 費用は？

保健環境部長 国が全額負担するため無料。

赤木 効果は？

保健環境部長 ワクチン接種された方の感染発症は減少しているが、今後は詳細が明らかになるのを待つ必要がある。

赤木 接種スケジュールは？

保健環境部長 優先接種の岐阜市医療従事者は3月中旬予定、65歳以上は4月以降予定だが流動的。

赤木 接種方法、場所、回数は？

保健環境部長 ファイザー社ワクチン、0.3ミリリットルを20日の間隔をおいて2回、筋肉注射を行う。場所については、個別接種はかかりつけ医療機関。集団接種は土曜日、日曜日に公共施設。高齢者の入所施設などで行う巡回接種も予定している。

赤木 接種義務は？

保健環境部長 16歳以上の岐阜市民で希望者のみ接種する。

赤木 高齢者へのお知らせや意思確認の方法は？

保健環境部長 接種券、予診票が郵送されてくる。接種時に必ず持参し、意思確認については予診時に行く。

赤木 移動困難な高齢者の接種は？

保健環境部長 岐阜市役所保健環境部内に設置した、ワクチン接種推進チームで支援策を検討中。決まり次第お知らせする。



鵜瀬 和博 議員

質問 財政再建に向けた行財政改革の推進を

答 財政再建推進本部（仮称）を設置し、推進する

鵜瀬 持続可能な島に向け、行財政改革を強力に推進すべき。市民に対して、財政状況や改革等の説明を。

総務部長 財政再建推進本部（仮称）を設置し、全庁的な見直しを実施する。わかりやすい資料を作成し、説明する。

鵜瀬 公共施設の費用試算は、年間28億1,000万円。公共施設個別施設計画の見直しは。

総務部長 情勢、状況の変化に合わせて適宜見直す。

鵜瀬 上下水道等の更新は市の負担が増える。今後の計画は。

建設部長 資産管理に基づき計画的な更新を行い、コスト削減や長寿命化に最大限努める。今後、水道・下水道使用料の値上げを行うことになる。

まずは島内経済の活性化を

鵜瀬 コロナ禍の影響を受け、人、モノが動かず、島内経済は大変厳しい。県民、島内移動の活発化に向け、市長自ら呼びかけを。

市長 市民をお願いをしていく。県民向けの商品をORCと企画中。

鵜瀬 第4期観光振興計画はウィズコロナ、アフターコロナを見据えた策定を。近県をターゲットとした誘客や岐阜製品の販売促進を。

企画振興部長 観光業のみならず多方面からの意見を反映し、策定する。近県からの誘客対策をはじめ、岐阜製品の販売促進や※ユニバーサルツーリズムへ積極的に取り組む。

鵜瀬 全国的に新しい生活様式、ステイホームのなかで、お取り寄せ事業が人気である。今後のふるさと納税の取組は。

企画振興部長 他自治体でも実績のある民間事業者への外部委託に向け、業者を選定している。

注釈 ユニバーサルツーリズム：年齢や障がい等の有無に関係なく、全ての人が楽しめるように創られた旅行のこと。



市山 繁 議員

質問 国勢調査員の任命と調査方法について

答 調査員の任命は公民館長に選定を依頼した

市山 国勢調査は国の^{へんせん}変遷を推定する国と地方の羅針盤である。調査員の任命と調査方法、回答率は。

企画振興部長 任命方法は調査員の選定が調査の精度となるため、公民館長に選定を依頼。回答率はインターネットが21%、郵送が73%、調査員が6%であった。

市山 本市の少子高齢化、人口減少、労働人口、基幹産業の現状について。

企画振興部長 令和3年2月24日の県の集計結果公表では、本市の総人口は2万4,974人、世帯数は9,715世帯。前回比率では人口で2,139人減、世帯数で287世帯減、労働人口と基幹産業の集計は11月以降に国が順次公表する。

令和2年度吉野市中期財政計画

市山 令和2年度から令和6年度までの推計では、主源となる地方税の減収は約1億円、地方交付税の減収は約6億1,600万円で、大幅な財源不足となる。その対策は。

総務部長 市税は人口減少やコロナの影響で減少見込みの算出である。財源不足を考慮し、人員削減などこれまで以上に見直す。

市山 本市では、令和3年度は財源不足額約18億円を基金から補填している。令和6年度には財政調整基金と減債基金の合計残高が9,300万円となる。財源不足が見込まれるが対策は。

総務部長 歳入の増加が見込めず、財源不足は基金の流用しかない。財政健全化に向けた改革を行っていく。

市山 財源確保には事業の中止延期、廃止の見直しと言われるが、今後は公共施設の維持管理費の減額と、不要な財産、公共施設を民間へ売却し、民間で活用する等の見直しが必要。

総務部長 今年度末までに計画的に実施し、財政負担の軽減に努め、公共施設のコスト分散をする。



音嶋 正吾 議員

質問 合併前の協定事項は怠るべきでない

答 協議を密に行う

音嶋 郷ノ浦港整備計画は、年次的に立案され今日に至っている。今般、郷ノ浦港建設推進委員会を設立して、整備計画を協議中である。過去に地元会と結んだ協定事項、整備の動機を尊重した協議が行われるように、市が経緯の説明を行い、委員会の進行を求める。

農林水産部長 移転候補地の選定については、用地造成に係る経過等をふまえ、自治公民館等の意見を十分聞いた上で進める。

財政危機は市長の失敗

音嶋 合併特例債は優位な起債として、箱物行政に奔走した失敗である。また、コンサルバブルを誘発する、丸投げ委託が多数である。

市長 庁舎のリニューアル、学校耐震化、新築建設、施設整備に多額の予算が必要であった。





植村 圭司 議員

質問 なぜ財源不足になったのか

答 危機意識を持つ時期が遅かったから

植村 新年度から敬老祝金の縮減、温泉券の半分支給、小学校英語講師の雇い止めなど財源不足の影響が出る。現在の財源不足の状況は？なぜ財源不足になったのか？財政再建の方策、目標、最も大事なことは？

市長 家計に例えると、家族の収入よりも生活費が多い状態。貯金を下ろさないと生活ができなくなっている。貯金を下ろさないようにするには、生活費を切り詰めなければならない。平成29年度以降、収入の範囲内に支出を抑えて来なかったのが根本的要因。施設の使用料、手数料を適正に改正しないといけなかったが、しなかった。料金を

を上げるというのは誰もしたくない。また、将来を見据えた検討をしてこなかった。基金を取り崩し始めた時点で危機感を持たなければいけなかったが、危機意識を持つ時期が遅かった。大いに反省している。右肩下がり現在の現在では、最初にやることを決め、必要財源確保のため不要なものを廃止するビルド・アンド・スクラップの考えに転換する。各部局にあらかじめ財源を配分する予算枠配分の手法も検討する。また、収支均衡した財政構造になることが目指すべきところ。令和6年度予算編成に反映させたい。最も大事なことは、将来世代に負担を先送りしないこと。

植村 先送りしないことも大事だが加えて、決めた計画を徹底的にぶれずに、例外を作らずにやることが大事。例外を作ると、成し遂げられない。



久保田 恒憲 議員

質問 沓岐市の医療体制への支援は

答 新型コロナワクチン接種を円滑に行う準備を進めている

久保田 沓岐市での新型コロナ感染拡大は、医療従事者等の献身的な対応で危機的状況を乗り越えることができた。改めて対応された皆様に感謝を申し上げる。今後に向けて核となる病院、医療従事者等への支援策は。

保健環境部長 市民皆様に安心していただける様に新型コロナウイルスワクチン接種に向け沓岐病院、沓岐医師会の連携を図り準備を進めている。また、沓岐病院へは高度な医療機材の購入等において負担金で支援をしている。

高齢者福祉について

久保田 温泉入湯券、鍼灸券の他に新しい生活様式に相応しい利用券を考えるべきとの意見があるが。

市民部長 皆様のご意見を伺いながら、他の自治体も参考に検討したい。

久保田 高齢者家庭のゴミ出しは車が無く、ゴミステーションが遠いと苦勞される。ゴミ収集方法の検討が必要だと思うが。

保健環境部長 今後は高齢化が進みゴミ出し困難者の増加が予想されることから、福祉的支援が必要だと考える。さらにまちづくり協議会等との連携が不可欠であり、全庁横断的に解決策を研究したい。

久保田 財政再建のため痛みを伴う事業の廃止を断行して行かざるを得ないとあるが最優先の施策は何か。

市長 現時点で言えることは1,016棟の建物の管理費が大きい。この建物の光熱水費等の維持管理費と配置している人件費が大きい。性急には困難だが人件費削減は可能だと考える。デジタル化、機構改革による職員削減も可能だと思う。



土谷 勇二 議員

質問 ワクチン接種の実施方法、準備状況は

答 個別接種、集団接種で実施予定

土谷 新型コロナウイルスに対する吉岐市のワクチン接種について尋ねる。個別接種の医療機関の数、集団接種の場所、高齢者施設の接種方法、高齢者や基礎疾患を有する人、16歳以上の方の接種方法は。

保健環境部長 個別接種は今のところ14医療機関で実施し、集団接種は吉岐の島ホールで実施する予定。高齢者施設については重度の要介護認定者などが入所されているので巡回で行う。65歳以上の高齢者はワクチンの配布、確保が不透明だが、4月後半から7月頃には目途がつくと考えている。

土谷 1日当たり何人接種できるのか。

保健環境部長 集団接種では1人当たりの接種時間を4分と想定し、医師が2名で1時間30人、1日5時間で150人に接種可能と考えている。

土谷 接種券の配布、接種希望者の予約方法は。

保健環境部長 接種券は国が示した順位で発送す

る。予約については、個別接種は各医療機関へ事前予約、集団接種はコールセンター、LINEなどインターネットでの予約が可能。

土谷 交通弱者への支援は。

保健環境部長 支援策を検討中。

土谷 実施方法の詳細はいつ、どのような方法で周知するのか。

保健環境部長 個別通知、市報、ホームページ、告知放送等で知らせる。

海拔標示の実施について

土谷 表示場所はどこにあるか。市内の目立つ場所、避難所、公民館、公園など住民が集まる場所に海拔標示を。

総務部長 平成24年度から標示している。市役所庁舎、避難所、道路沿いなど202か所。低い場所を中心に表示を行っているが十分ではない。自主防災組織の防災教育、防災意識の高揚などの取組にもなる。海拔標示の設置についてまちづくり協議会及び自主防災組織にご協力頂ければ有難いと思っている。



市内に設置されている表示



清水 修 議員

質問 ワクチン接種のコールセンターの開設は？

答 4月上旬までには開設する

清水 より多くの市民が安心してワクチン接種できるように3点伺う。①万一の副反応などの対処と費用負担は。②個別接種と集団接種の選び方と予約の変更はできるのか。③交通手段のない方はかかりつけ医の巡回接種は希望できるか。④接種を希望しない人への支援や接種済みの証明書は発行できるか。

保健環境部長 ①医師の迅速な処置や救急搬送で対処する。接種との因果関係であれば全額国費負担。②接種は予約制であり変更は難しいと考える。③訪問看護でかかりつけ医と連携し巡回接種ができる体制を考える。④誹謗中傷がないよう県の相談窓口を設置して支援。接種済み証明は接種券で可能、紛失しないこと。

社会教育施設の休館等について

清水 財政の見直しの中で、公共施設等総合管理計画に基づき、社会教育施設の休館が余儀なくされているが、休館後の教育文化活動はどうなるのか。また、古くなった「老人憩いの家」の譲渡や解体について伺う。

教育次長 教育施設は①建物の現況②配置状況③利用状況④収支状況を診て検討。ホール機能は吉岐の島ホールに集約する。西部開発総合センターは近隣にかざはやと勝本公民館が代替施設としてあるので休館→解体となる。利用者への説明は話し合いの場を設けて行う。

婚活事業について

清水 これまでのイベント重視の婚活事業との違いを伺う。

企画振興部長 これまでは出会いを目的とした事業であったが、出会いから成婚までの継続的なサポートを行う事業に切り替え、そのきっかけ作りをした方への成婚奨励金事業である。条件は女性の方が45歳以下。

6月から議会TV放送を充実します

1. 生放送は今までどおり
(112チャンネル)
2. 再放送も112チャンネル。
しかも一般質問だけでなく、本会議
と予算特別委員会も。
3. 9:00～ 14:00～ 19:00～
1日3回 日替わりで再放送を繰り
返します。
4. 3. 6. 9. 12月は議会終了1週間
後から約2週間。
それ以外は会議3日後から3日間、
再放送を繰り返します。

詳しい放送期間については会議ごとに、竜崎
市ケーブルテレビや告知放送、ホームページに
てお知らせします。

これからは「議会を見るなら 112」

テレビで議会を見るための チャンネルの切り替え方

①チャンネル11を押す



②チャンネルの送りボタンの上矢印
を押し、テレビ画面右上の数字が
112となれば完了

市民の声

「議会だより第68号」
クイズ応募者よりいただいた
ご意見ご感想です。

毎号楽しみにしております。
随所に見られる風景写
真がとても素敵でいやはしま
す。コロナの影響でイベン
ト等が中止され残念に思っ
ておりますが…。一日でも早くイ
ベントが再開されることを願
うばかりです！(62歳)

NHK長崎放送では、ニュ
ース等で五島の季節の便り
等がよく放送されます。竜崎
の便りは、あまり見たことがあ
りません。多くの放送局で、竜
崎の便りをもっと放送してもら
えればいいなと思っています。
(74歳)

定年退職し、実家に住むよ
うになりました。以前と違って
空家の数が多いのにびっくり
しています。また、道路にたば
このポイ捨てが多く、毎朝散
歩しながら拾わない日はあり
ません。とても悲しいです。何
かいいアイデアはないかと考
えています。(66歳)

クイズの答えを探すため、
隅から隅まで初めて読みまし
た。議員さんも市民の声を拾
い上げ、よく考えてくださって
いる事が分かりました。(72歳)

昨年の台風10号では初
めて避難所を利用させてい
ただきました。市の職員の方々
がずっと数名いらっしゃって
がずっと下さったので、安心
対応して下さったので、私
も改めて避難所でのマナ
一等、学ばなければいけない
と感じました。(49歳)

桜とミツバチ

クイズに答えて図書カード(1,000円)が当たります。
皆様のご応募待ってま〜す!!

議会だよりクイズ

この議会だよりの中に
答えがありますので、
最初から最後まで良く
読んでみてください。



成人式(令和3年3月20日)

Q1 ○○新生活補助金で新婚生活を支援

Q2 ふるさと応援寄附金の目標額は○億円

Q3 議会放送は○○○チャンネルで視聴

第68回クイズの答え

- ① マリンパル
- ② 行政
- ③ 10

第68回クイズの当選者

大澤 秀則 様
高松明日香 様
坂口すみえ 様
福田富士子 様
松永 健志 様
おめでとうございます!

《応募方法》 クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、ハガキでご応募ください。

議会だよりを読んだご感想や、市政へのご意見・ご要望などお書き添えください。

ご意見などは、「市民の声」のコーナーで、できるだけご紹介させていただきます。

正解者の中から、抽選で5名の方に図書カード1,000円分をお贈りします。(当選者の発表は次号に掲載)

《あて先》 〒811-5521

壱岐市勝本町西戸触182-5 壱岐市議会事務局宛

《しめきり》 令和3年5月31日(当日消印有効)

《個人情報の取り扱いについて》

ご記入いただきました個人情報は、賞品発送・当選者発表及び『市民の声』等の目的以外には利用いたしません。

新型コロナウイルスの脅威を身近に感じてから一年が過ぎます。この一年私たちの身の回りでは様々な変化が生じました。世界的に社会経済が厳しい状況の中で、それでも前を向き必死に生業をされてある方々に心からの感謝と敬意を表します。

3月会議において、令和3年度の当初予算を審議し、本市の大変厳しい財政状況が浮き彫りになりました。コロナ禍によってこうした危機に直面している自治体は他にも数多くあると伺っております。ここで踏ん張れるかどうか。

市民サービスの低下を最低限に食い止める子の世代、孫の世代にこの代償を決して残すことなく、議会としてもより一層行政の監視に努め、市民皆さまの声を耳を傾け新しく生まれ変わってまいります。

山内 豊

編集後記

議会広報特別委員会
委員長 植村 圭司
副委員長 山川 忠久
委員 中川 正博
久保田 恒憲
清水 修
町田 恭一
中田 恭一

お知らせ

壱岐市ホームページ

<https://www.city.iki.nagasaki.jp> の市議会のインデックス(見出し)を検索すると、市長行政報告及び議員の一般質問の音声を生で聞くことができます。また市議会会議録は、議会事務局・市役所郷ノ浦庁舎(総務課)・各庁舎(市民生活班)・各図書館で閲覧できます。ご利用ください。



公職選挙法の規定について

お中元・お歳暮や、祝儀・見舞い等の金品を送ることや、暑中見舞い・年賀状などの挨拶状や有料の広告は禁止されております。

市民みなさまのご理解とご協力をお願い申し上げます。
壱岐市議会議員一同

発行責任者 議長 豊坂敏文
編集 議会広報特別委員会

〒811-5521

長崎県壱岐市勝本町西戸触182-5

TEL : 0920-42-1114

FAX : 0920-42-0096

【E-mail】 iki-gikai@city.iki.lg.jp

【URL】 <https://www.city.iki.nagasaki.jp/>

